

市高 人権新聞



第2号 7月

発行所 徳島市北沖洲1丁目15番60号
市 高 人 権 委 員 会
市高 人 権 新 聞 社 2017

オリンピック・パラリンピック・スペシャルオリンピックス

デフリンピック

国際ろう者スポーツ委員会（ICSD…International Committee of Sports for the Deaf）が開催する聾（ろう）者のための国際的な総合スポーツ大会。大会の運営も聾者が行い、役員や参加者は国際手話によってコミュニケーションをとる。夏季大会と冬季大会があり、二年ごとに交互に開催される。第一回夏季大会は一九二四年にパリで開催され、ベルギー、フランス、イギリス、オランダ、ポーランド、ハンガリー、イタリア、ラトビア、ルーマニアの九か国から一四五人の選手が参加した。この大会は世界初の国際的な障がい者スポーツ大会である。第一回冬季大会は一九四九年オーストリアのゼーフェルトで行われた。日本は一九六五年の夏季大会（ワシントン）に初めて参加した。

冬季大会には一九六七年のベルヒテスガーデン（西ドイツ）から参加している。夏季大会で実施されている競技は陸上競技、バドミントン、バスケットボール、ビーチバレーボール、ボウリング、自転車、サッカー、ハンドボール、柔道、空手、オリエンテーリング、射撃、水泳、卓球、テコンドー、テニス、バレーボール、レスリング（フリースタイル・グレコローマンスタイル）、マウンテンバイク。冬季大会で実施されている競技はアルペンスキー、クロスカントリースキー、スノーボード、カーリング、アイスホッケーである。

裸耳状態の聴力検査で、聴力の損失が五十五デシベル以上であり、各国の聾者スポーツ協会に登録されていることが参加の条件となる。デフリンピックを主催するICSDは、一九二四年八月にパリで開催された聾者のスポーツリーダー会議において創立された。初代会長は自身聴覚障がい者で自転車の選手でもあったフランスのE・ルーベンス・アルケ（一八八四～一九六三）である。ICSDは聾者のスポーツを代表する国際組織で「Per Ludos Aequalitas（スポーツを通じての平等）」をモットーとし、夏季および冬季デフリンピックの開催等を通じて聾者のスポーツ参加機会の拡充と促進、より高いレベルの優れた競技者の育成を目的としている。二〇一五年時点の加盟国は一〇四。デフリンピックという名称は二〇〇一年から国際オリンピックス委員会（IOC）の認可を得て使用するようになった。



DEAFLYMPICS

SPECIAL OLYMPICS

PARALYMPIC

OLYMPICS

「人権」とSNS

「人権」という言葉からどんな印象を受けますか？「とても大切なもの」「それとも「なんだか堅苦しくて難しいもの」「自分には関係のないもの」でしょうか。

人権とは「人間が人間らしく生きる権利で生まれながらに持つ権利」であり、だれにとっても身近で大切なものです。

しかし現在、日本国内には、人権が侵害されているいろいろな人権問題があります。例を挙げると、同和問題、アイヌの人々に対する差別、外国人差別、障がいのある人に対する差別、高齢者差別、子どもへのいじめ、体罰、女性の社会進出にもなう差別などです。

そして今回取りあげる問題は、使っている人も多いであろう『SNSの人権侵害問題』です。この問題は私たちに一番身近な人権問題かなと思います。SNSの利用者数は年々増えていています。年齢別にみても一〇代、二〇代の利用者の割合が一番多いのです。

●ネットいじめ（無料通話アプリなどを用いた悪口や仲間はずれ）
例：グループトーク機能

▼文部科学省の『いじめの定義』には、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。」とある▼この定義は、平成十八年度に新しく定義されたもので、以前の定義から「自分より弱いものに対して」「一方的に」「継続的に」「深刻な」等の表現が削除された▼この定義は、被害者がいじめと認識すれば、いじめになるという非常に広い解釈をしている。しかし、いじめられた側の生徒の立場を最大限に尊重するこの定義は、加害者や傍観者を厳しく罰することが目的では無く、幅広く生徒の人間関係に目を向ける必要性を訴えている▼またこの定義には「一定の人間関係のある者から」という文言が追加された。つまり、友人同士や部活動の仲間内にこそ起こる可能性が高いことを示している。

知っているからこそ、「ちよっかい」や「いじり」が生まれやすく、それがいつの間にか「いじめ」に発展するのである。「親しき仲にも礼儀有り」一番身近な友人を大切にすると、どういうことなのか。もう一度真剣に考えてみて欲しい。 人権教育主事